

アスベストの分析方法 改正予定！！

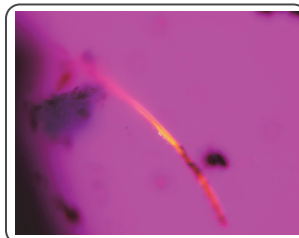
2013 年内に日本工業規格（以下、JIS）のアスベストの分析方法が下表のように改正される予定です。

方法名称	分析方法
『現法』 JIS A 1481：「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」	定性分析：X線回折＋位相差分散顕微鏡 （＋電子顕微鏡） 定量分析：X線回折
『新法』（仮） JIS A 1481-1：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第1部「市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法」 JIS A 1481-2：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第2部「試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」 JIS A 1481-3：建材製品中のアスベスト含有率測定方法－第3部「アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」	JIS A 1481-1：実体顕微鏡＋偏光顕微鏡 （＋電子顕微鏡） JIS A 1481-2：X線回折＋位相差分散顕微鏡 （＋電子顕微鏡） JIS A 1481-3：X線回折

※『新法』は、日本工業標準調査会（JISC）にて2013年8月21日に掲載され、10月19日に意見受付終了。



↑：実体顕微鏡観察



←：偏光顕微鏡（伸長性の正負）観察



ご質問がありましたら、当社 **環境分析部 守屋、鈴木(敏)**（フリーダイヤル：0120-01-2590
内線：378、401）までお気軽にお問い合わせ下さい。

